

家族で防災に取り組みましょう

① 緊急連絡方法を決めておきましょう。

災害時の緊急連絡方法は、災害用伝言ダイヤル(171)※やインターネットで登録できる災害用伝言板(web171)※などがあります。どの手段をとるのかを決めておきましょう。(※巻末ページをご確認ください。)

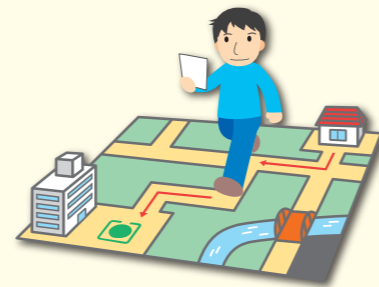
小さな子供がいるご家庭では、幼稚園や保育園などと子供の引き渡しルールを確認しておきましょう。



② 収容避難所までの避難経路を確認しましょう。

ハザードマップを持って家族で収容避難所まで実際に歩いてみましょう。

安全で避難しやすい経路を地図に書き込んでみましょう。



③ 非常持出品、備蓄品の準備をしましょう。

(避難所まで無理なく持って歩ける量を準備しましょう。)

- | | |
|---------------------------------------|--|
| <input type="checkbox"/> 通帳・印鑑 | <input type="checkbox"/> 現金
(公衆電話用硬貨など) |
| <input type="checkbox"/> 衣類・タオル | <input type="checkbox"/> 免許証・健康保険証などのコピー |
| <input type="checkbox"/> 救急医薬品
常備薬 | <input type="checkbox"/> 非常用食料 |
| <input type="checkbox"/> 携帯電話
充電器 | <input type="checkbox"/> 水
(500ml×6本程度) |
| | <input type="checkbox"/> ラジオ・懐中電灯 |

小さなお子さんがいるご家庭では
避難所では乳幼児向けの物資が手に入りにくい場合もあるため、以下の物なども準備しておきましょう。

- | | |
|--|---|
| <input type="checkbox"/> オムツなど
衛生用品 | <input type="checkbox"/> 離乳食
おやつ |
| <input type="checkbox"/> 粉ミルク
哺乳瓶 | <input type="checkbox"/> 抱っこひも
おんぶひも |
| | <input type="checkbox"/> おもちゃ
絵本など |

非常備蓄品

普段から食料品やトイレトーパー、ラップなどを少し多めに購入し、古い順に使っていくと自然と備蓄することになります。

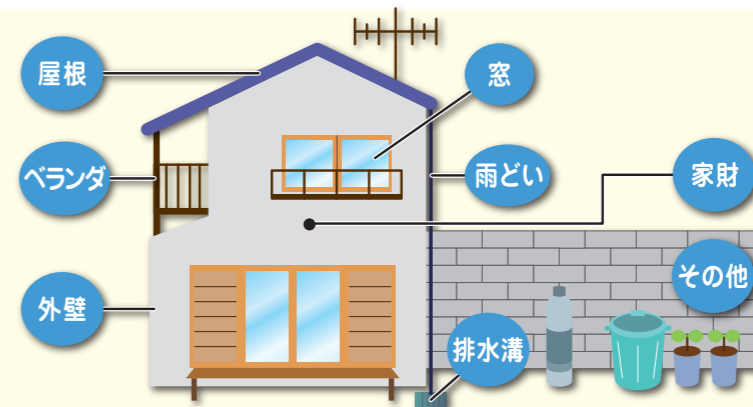
- | | |
|---|---|
| <input type="checkbox"/> 飲料水 | <input type="checkbox"/> レトルト食品 |
| <input type="checkbox"/> アルファ化米 | <input type="checkbox"/> 卓上コンロ
ガスボンベ |
| <input type="checkbox"/> 缶詰 | |
| <input type="checkbox"/> インスタント
ラーメン | |



④ 防災訓練に参加しましょう。

市では、南丹市総合防災訓練をはじめ、自主防災組織による防災活動を支援しております。お住まいの地域に自主防災組織があれば、積極的に活動に参加し、地域で防災活動に取り組みましょう。

風水害対策



屋根

- アンテナが不安定ではないか。
- トタンがめくれているか。
- 瓦のひび・割れ・はがれがないか。

ベランダ

- 植木鉢や物干し竿など、落下や飛散の危険のあるものがないか。

外壁

- 壁に亀裂がないか。

窓

- 窓枠のがたつきがないか。
- 雨戸のがたつきがないか。

雨どい

- 雨どいに落ち葉などが詰まっているか。
- 継ぎ目はすれや塗装のはがれ、腐りがないか。

排水溝

- 排水溝にごみや土砂が詰まっているか。

家財

- 貴重品や思い出のものが、すぐに持ち出せるようになっているか。
- 濡れて困るものを、あらかじめ高い場所へ移動しているか。

その他

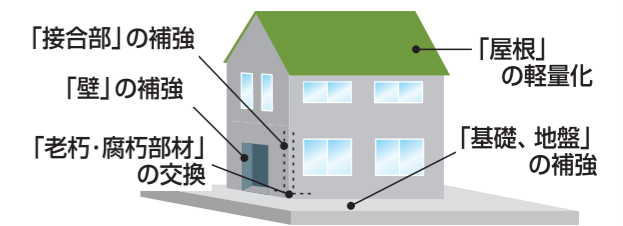
- 商店などでは看板のぐらつきがないか。
- ごみ箱や植木鉢などは室内に入れるか、飛ばないように固定しているか。
- 庭木には添え木をしているか。
- ブロック塀がくずれそうにないか。
- プロパンガスのボンベが鎖でしっかり固定しているか。

地震対策

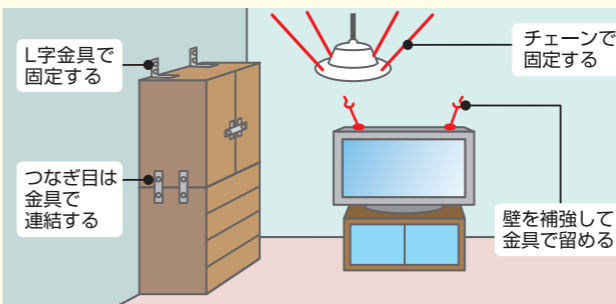
木造住宅耐震化 家の耐震性を確認し、耐震化をしましょう

わが家の「耐震性」を点検し、「耐震補強」をして、「接合部」の補強より安心・安全な地震対策を行いましょ。

市では木造住宅の耐震改修費を一部補助します。詳しくは市のホームページ「木造住宅耐震化」をご覧ください。

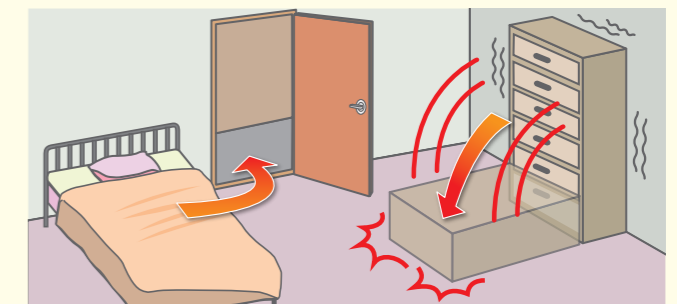


家具が倒れないように固定しましょう



家具やテレビなどを固定し、転倒や落下を防止する。

家具の配置に注意しましょう



寝室には倒れそうな家具を置かない。扉をふさぐような配置をしない。